



ロータリー：
変化をもたらす



守口ロータリークラブ 週報 No.38



2017-18 RIテーマ

ロータリー親睦活動月間

本日のピアノ演奏

1. 浜辺の唄 2. アルフィー 3. 雨に唄えば

本日例会 2018年06月06日(水)
(第2760回)

「東海道57番目の宿場町守口の歴史」
守口門真歴史街道推進協議会 副会長
村橋 啓一郎様
担当：職業分類・会員選考委員会

次回例会 2018年06月13日(水)
(第2761回)

「平成30年度の市政運営について」
守口市長 西端 勝樹様
担当：ロータリー情報委員会

出席報告

例会日	出席(名)	欠席(名)	出席率
05月23日	31 (内免除者2名)	11	73.809%【会員44名】
05月09日	32 (内免除者2名)	メイクアップ2名 (76.19%)	



前回例会 (2759回) 5/23の主な内容

◎ゲストご紹介
米山奨学生
ホーファー ファビエン様



◎幹事報告 (幹事 井上智裕)

- 1) 5月30日(水)の例会は休会となっています。
- 2) 次年度ロータリー手帳が数部ありますので、ご入用の方は事務局迄お願いします。
- 3) 交野ロータリークラブ創立35周年記念ゴルフコンペのご案内



◆◆◆委員会報告◆◆◆

○親睦活動委員会 (中道委員長)

炉辺(家庭集会)のご案内

日時：5月23日(水) 18:30~
場所：ホテル・アゴラ大阪守口「FORUM」

参加費：4,000円

○青少年奉仕・ローターアクト委員会

ローターアクト年次大会報告

日程：5月20日(水)
場所：摂南大学キャンパス

参加者：ロータリアン：8名
ローターアクト：7名

○社会奉仕委員会 (廣瀬委員長)

無事故・無違反チャレンジコンテスト報告

開催期間：(2017年10月~2018年3月)

参加者：17名

■ 会長：大野 智子
■ 幹事：井上 智裕
■ 広報雑誌・会報委員長：他谷 勝
URL：http://www.moriguchi-rc.jp/

■ 例会場：ホテル・アゴラ大阪守口 守口市河原町10-5
TEL (06) 6994-1111 (代表) 〒570-0038
■ 事務所：守口市河原町10-5 ホテル・アゴラ大阪守口5F 〒570-0038
TEL (06) 6994-0010 FAX (06) 6994-0009
■ メールアドレス：info@moriguchi-rc.jp
■ 例会日：毎週水曜日 12時30分~13時30分

◎会長の時間 (会長 大野 智子)



今日は四つのテストについてお話させていただきます。

ロータリーの哲学を端的に表現し、職業奉仕の理念の実行に役立つものとして、四つのテストがあります。

- (1) 真実かどうか
- (2) みんなに公平か
- (3) 好意と友情を深めるか
- (4) みんなのためになるかどうか

第2週で歌っておりまして、今日のロータリアンの道徳的指導であり、職業奉仕の哲学であります。人生のあらゆる面で適用すべきであります。特に事業生活、職業生活、の面で活用する事がふさわしいとされています。

このテストは、シカゴのロータリアンであり、1920年シカゴRCに入会され、後にロータリー創始50周年に国際ロータリー会長を努めたハーバードテイラー氏、(1893~1978年)、彼は保険、不動産の仲介業で成功しました。1926年世界恐慌があり、倒産寸前だったシカゴ市内の調理器具製造会社の再建に関わり社長につき、自問形式の「四つのテスト」が職業、私生活の模範的指針になるという、賛意をえて採用されました。

徐々に取引先、顧問先、従業員から、会社に対する信頼と好意が生まれ、RI理事リチャードベナー氏がRIにこの「四つのテスト」の採用を提案し、RI理事会が承認して、「職業奉仕プログラム」の1つになりました。

今日ではロータリーの全ての部門で不可欠な要素となっております。新入会員にロータリーを最初に説明するとき、四つのテストがよく使われると云われます。

このテストの翻訳にはロータリー精神がロータリアンのみならず、一般職業人にも理解出来るような形でまとめられました。ロータリークラブ、あるいはロータリアンが理念と実践をとおして、社会に対する真実のともしびとなりうる時、重要な基準となるのではないのでしょうか。



◆◆◆第4回新理事会だより◆◆◆

日時：5月23日(水) 13:40~
 場所：「事務局」 出席：15名
 議題：ニコニコ積立について
 ・60周年積立について
 ・ポリオ募金について
 ・人件費について
 ・60周年に向けて特別委員会について

◆◆◆次年度職業奉仕委員会だより◆◆◆

日時：5月23日(水) 11:30~
 場所：「事務局」 出席：8名
 議題：継続事業の「邦楽出前授業」の実施
 ・職業奉仕理解を深めるような卓話と企業訪問の実施
 ・新会員の自己紹介等、会員相互の理解を深める

卓 話

竹嶋 修一郎 会員



「会員増強のすすめ」

ロータリーにおける会員増強の取り組み

①クラブの現状を評価する。

「クラブの健康チェックシート」で、現在の各会員の、クラブでの健康状況をチェックいたします。

②現会員の参加を促す。

様々なクラブでの活動への、会員の参加を促す。まずは会員同士の懇親である家庭集会、クリスマス家族会、日帰り旅行等に始まり、会員間での相互理解をすすめる。また自クラブだけでなく地区の行事への参加、地区への役員としての出向、そして世界的なロータリー活動へと、活動範囲の拡大へつなげていく。

③入会候補者をつながる。

ロータリーの全ての会員は、常に会員増強を意識し、ロータリー活動に理解があると思われる「入会候補者」と、積極的にコミュニケーションをとる。そしてロータリーがどのような活動をしているのか、具体的な事例を明示して説明し、クラブ行事や例会に招待する。また「入会候補者」を迎える他の会員も、常にホスピタリティーを持って「入会候補者」をむかえる。

④入会候補者情報を管理する。

会員は、入会候補者がいれば、ただちに会員増強委員長及び会員増強委員に申し出るものとする。入会候補者情報は、一元化して会員増強委員会が管理します。

⑤新会員が溶け込みやすい環境をつくる。

新しい仲間を歓迎し、様々な交流する機会を作り、入会後の早いうちから、積極的にクラブに参加してもらう。

⑥活気あるクラブをつくる。

我がクラブは、若い会員の増加で、活気が出てきたように見えているが、歴史を重ねてこられた先輩会員と若い会員の交流が、もっと盛んにならない事には、本当の意味での活気があるクラブとは言えない。

⑦「守口ロータリークラブ」というブランドをつくる

「守口ロータリークラブ」だから出来る事、「守口ロータリークラブ」でしか出来ない事、そして「守口ロータリークラブ」にいたからこそ出来る事、を作っていくなくてはならない。「守口ロータリークラブ」を唯一無二の存在とする。つまり「守口ロータリークラブ」をブランディングする必要があります。

ニコニコBOX S・A・A

- 石井 会員 本日の炉辺（家庭）集会、欠席のお詫び。
- 菊田 会員 元新橋の芸者さんとのツーショット、週報に載せて頂いて、一寸照れください。
- 橋本 会員 ご迷惑お掛けしました。
- 廣瀬 会員 交通違反してしまいました。申し訳ございません。
- 大野 会員 先週例会終了時、事務局でのお茶会に多数御参加頂きまして有難うございました。
- 佃 会員 他谷広報雑誌・会報委員長、先週の卓話ありがとうございました。

5/23誕生・ニコニコBOX 1,161,000円



四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか